

月刊 ゆがの通信

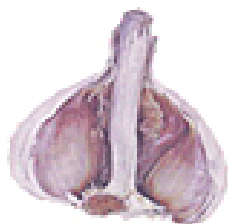
2015年8月号

発行：ゆがの薬局

夏の諸症状にはピンク種ニンニクが一番 「オキソピンズ」で夏を元気に

ピンク種ニンニクは元気の源

梅雨も終わり、暑い夏がやってきました。夏になると梅雨から続く気象の変化になかなか順応できずに体調不良を感じている方も多いと思います。そんな時に古くから使われてきたのがニンニクです。特に北海道常呂町（ところちょう）に伝わる在来種のピンク種ニンニクがおすすすめです。



北海道常呂町
ピンク種ニンニク

抗酸化作用のあるポリフェノールを含むことでほんのりピンク色にそまるこのピンク種ニンニクは味が辛いのでより栄養が多いことが特徴です。

ニンニクのニオイは「アリルスルフィド」という有効成分です。ニオイ成分というだけで敬遠されがちですが、これが夏の体調維持に抜群の働きをするのです。実際にどんな症例に効果があるのか見てみましょう。

「夏バテ、手足の冷え、

肩こりなどに」

クーラーの使用などで手足の先が冷えてしまつ、しびれるなどの症状でお困りの方もいらっしゃると思います。

また、冷たいものをとる機会も増え、胃腸の調子が悪くなり、食欲減退↓夏バテという方も多いでしょう。これらの症状は血行不良が原因です。アリルスルフィドは血行を促進し、夏バテや冷え、肩こりを改善します。

「糖尿病、肥満などに」

睡眠不足や不摂生な生活などで体内の代謝が悪くなっていると、なかなか疲れがとれなかったり、暴飲暴食してしまったりで肥満や糖尿病に発展してしまいます。アリルスルフィドは代謝を促進し、糖や脂肪の燃焼効果を高め、糖尿病や肥満を改善します。

「脳梗塞、心筋梗塞などに」

高温高湿度の環境下では大量の汗が発生します。当然、血液中の水分も少なくなるので、血液がドロドロの状態になります。これが血栓になり、脳梗塞や心筋梗塞の原因となります。夏はこの病気の



発症率が非常に高い季節なのです。アリルスルフィドは血栓を作りにくくする効果があり、悪玉コレステロールを減少させるので、脳梗塞や心筋梗塞の予防に役

立ちます。

これらの効果の他にも、病中病後の滋養強壮や胃腸の働きの促進、肌荒れや老化に関係する抗酸化作用、風邪やアレルギーを抑制する免疫作用などニンニクの効果は抜群なのです。

このピンク種ニンニクを飲みやすくしたのが「オキソピンズ」です。添付のカプセルに入れて飲むので気になるニオイを抑えることができます。

この夏はオキソピンズで猛暑に負けず、元気に、快適に過ごしましょう。

・日本製薬商事「オキソピンズ」

(第三類医薬品)

六〇ミリリットル一本入(一ヶ月分)

四、七〇〇円十税

六〇ミリリットル二本入(二ヶ月分)

八、三〇〇円十税

六〇ミリリットル四本入(四ヶ月分)

一五、〇〇〇円十税

一回一カプセル一日二回服用してください。その日の疲れを翌日に持ち越したくないときは夜に二カプセルを、今日一日頑張りたいたときは朝二カプセルを服用するのが効果的です。



「オキソピンズ」についてのご相談、質問は店頭だけでなく、お電話でも受け付けております。

「こころがワクワクするとからだも元気に」

やる気がおこらない、イライラしやすい、心配事ばかりで不安、うつ、眠れない方
ケアバランスでこころを安定させ健康な毎日を送りましょう

ゆがの薬局

賀茂郡河津町浜149-4 TEL0558-34-0150
当店ウェブサイト <http://www.yugano-ph.co.jp>



1ヶ月分 8200円(税込)